

とろろこんびシステム工房

日付印ぺったん Ver5.7.1

セットアップガイド 第1版

2017/02/26

とろろこんび電子印鑑

目次

	ページ
1. はじめに	3
1-1. 動作環境	3
1-2. 印影ファイルとライセンス	3
2. インストールの準備	5
3. 日付印ぺったんのインストール	6
4. Excel/Word 押印メニューアドインのインストール	10
4-1. Excel/Word 押印メニューアドインインストールの実行	10
4-2. Excel 押印メニューアドインの組み込み	13
4-3. Word メニューバーテンプレートの組み込み	15
5. インストールされるファイルとフォルダー	16
6. データパス（インデックスファイル）パスの設定	17
6-1. 押印ツールによる設定方法	17
6-2. 管理ツールによる設定方法	18
7. サンプルの日付印データ	19
8. アンインストール	20
Appendix A レジストリに登録される日付印ぺったんオブジェクト	22
Appendix B. アンインストール後の Excel 押印メニューアドインの無効化	23

改定履歴

	改定内容	改定日
1 版	初版	2017/02/26

このマニュアルはとろろこんぶ電子印鑑「日付印ぺったん」のインストールマニュアルです。

1. はじめに

とろろこんぶ電子印鑑 日付印ぺったんのインストール及び設定方法について説明いたします。

1-1. 動作環境

このソフトウェアは次の OS 上で動作します。

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 8
- Windows 7

1-2. ライセンスと体験版

日付印ぺったんを使用するにはライセンスが必要です。
ライセンスには次の3種類があります。

- ・企業向けの**企業ライセンス**
- ・ワークグループ向けの**ワークグループライセンス**
- ・個人向けの**パーソナルライセンス**

企業ライセンス（企業向け）

企業ライセンスでは、上段及び下段の文字を任意に設定できます。
企業内多部署で用いる場合は企業ライセンスをご購入ください。



ワークグループライセンス（企業内部門向け）

ワークグループライセンスでは、下段の文字のみ任意に設定できます。

上段文字（上段2及び上段1）は固定になります。

上段には所属名（あるいは企業名）を設定することを想定していますが、所属名が変更になってもライセンスの再発行はしませんので企業内で用いる場合は企業ライセンスのご購入をお勧めいたします。

パーソナルライセンス(個人向け)

パーソナルライセンスでは上段と下段の文字が固定となります。

上段に所属名などを指定した場合、所属が変更になってもライセンスの再発行はしませんので企業内で用いる場合は企業ライセンスのご購入をお勧めいたします。

体験使用

日付印を構成する文字数の合計が全角4文字(半角8文字)以内であれば体験使用ができます。
個人的な利用はできますが、営利を目的とする組織内で継続的に業務利用することはできません。

日付印ぺったんは2つの実行モジュール、管理ツール ptmgr.exe と押印ツール pettanin.exe で構成されます。また、ログファイルが改ざんされていないことを確認するためのツール CheckLog.exe も付属します。

モジュール名	概要	ライセンスについて
ptmgr.exe	管理ツール 日付印を管理するツール。	ライセンスは管理ツールに設定します。 ライセンスを設定しなくても体験使用ができます。
pettanin.exe	押印ツール	ライセンスの設定はありません。
checklog.exe	ログチェックツール	ライセンスの設定はありません。

2. インストールの準備

インターネット上からダウンロードなどして入手した場合はファイル名が pettan****.zip になっています。圧縮ファイルですので解凍してください。3つのインストーラ setup.exe、setup_nomgr.exe、setup_excelword.exe が解凍されます。

それぞれのインストーラについて説明いたします。

インストーラ	説明
setup.exe	<p>日付印ぺったんのインストーラ。 体験使用など通常はこのインストーラを用います。</p> <p>インストールできるモジュールは次のとおりです。 ① 日付印ぺったん本体モジュール (pettanin.exe) ② 日付印ぺったん管理ツール(ぺったんマネージャ ptmgr.exe) ③ 押印ログチェックツール(checklog.exe)</p> <p>このインストーラの実行には管理権限が必要です。</p>
setup_nomgr.exe	<p>管理ツールを除いたインストーラ。 セキュリティを保つため、最終エンドユーザには管理ツールを渡したくないというニーズに応えたものです。</p> <p>インストールされるのは次のとおりです。 ① 日付印ぺったん押印ツール (pettanin.exe)</p> <p>このインストーラの実行には管理権限が必要です。</p>
setup_excelword.exe	<p>Excel/Word 用押印メニューのインストーラです。</p> <p>Excel2007, 2010, 2013, 2016 / Word2007, 2010, 2013, 2016 に対応します。</p> <p>このインストーラの実行には管理権限は必要ありません。</p>



日付印ぺったんのインストーラは setup.exe と setup_nomgr.exe の2つが用意されています。さらに、Excel/Word 押印メニューアドインのインストーラ setup_excelword.exe もあります。

注) 日付印ぺったんが既にインストールされている場合は日付印ぺったんデータ(デフォルトフォルダー名 ptdata)をバックアップしておくのを忘れないようにしてください。インストーラがこれらのファイルを上書きする場合があります。上書きされると、登録済みの日付印が削除されますので注意して下さい。

3. 日付印ぺったんのインストール



インストールは

Step1 日付印ぺったんのインストール

Step2 Excel/word 押印メニューアドインのインストール

の順序で行います。

参考) インストールの順番は逆でもできますが、日付印ぺったんがインストールされていないと Excel/Word 押印メニューのテストができません。また、バージョンアップの際は、どちらか一方だけインストールすることもできます。



日付印ぺったんのインストーラは管理権限を要求します。

Excel/Word 押印メニューアドインのインストーラは管理権限を要求しません。

管理権限を持たないユーザで日付印ぺったんを利用する場合は、

- ① 管理権限ユーザで日付印ぺったんをインストールする
- ② 管理権限を持たないユーザで Excel/Word 押印メニューアドインのインストーラを実行する。

の2段階でインストール作業を行ってください。

日付印ぺったんのインストールについて説明いたします。

先に説明したとおり、日付印ぺったんのインストーラには setup.exe、setup_nomgr.exe の2つが用意されています。通常は setup.exe を用いますので、setup.exe を例に説明いたします。

手順0) 準備

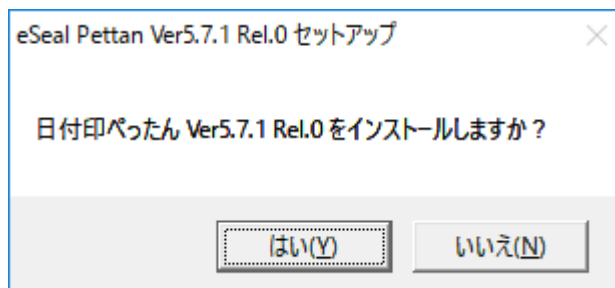
バージョンアップする場合は日付印データ（デフォルトフォルダー名 ptdata）をバックアップしておくことをお勧めいたします。

管理権限のあるユーザで Windows にログインしてください。



日付印ぺったんのインストールには Windows の管理権限が必要です。

手順1) インストーラを起動すると確認のメッセージが表示されますのでボタン「はい」をクリックします。(右図)

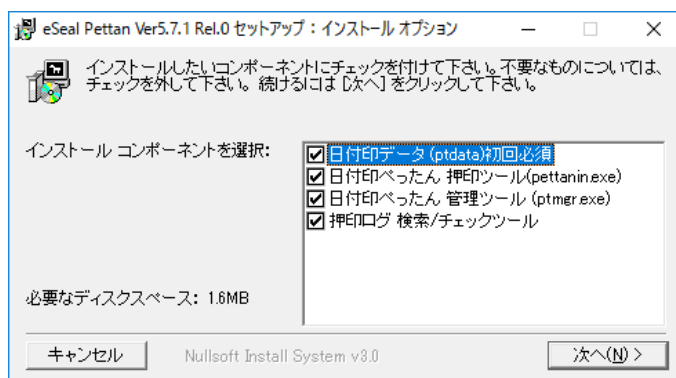


手順2) インストールするコンポーネントを選択します。

通常は全てにチェックします。

ボタン[Next >]をクリックします。
(右図)

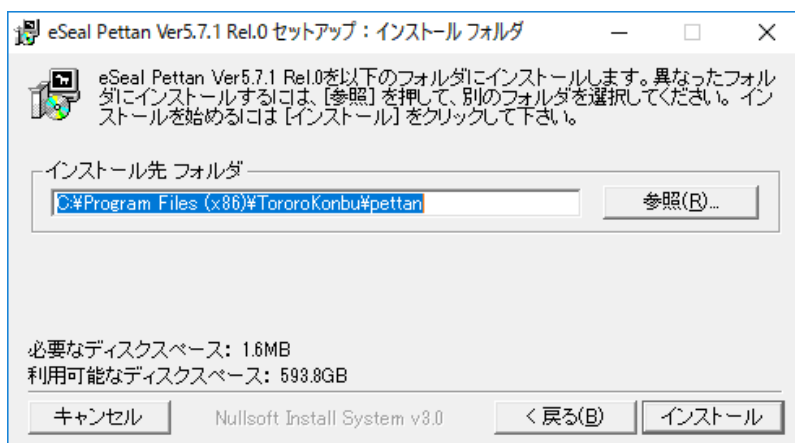
注)バージョンアップの際は日付印ぺったんデータの上書きに注意してください。日付印データをインストールしないでください。



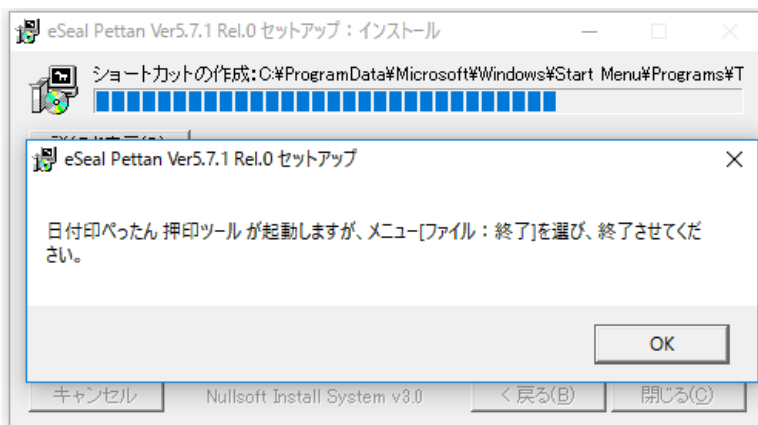
日付印データ(ptdata)初回必須	サンプルデータ(ptdata)とテンプレート(ptdata_kara)が入っています。日付印ぺったんを初めて使用する場合はインストールしてください。 配置先 : c:\¥tororokonbu¥ バージョンアップの際は日付印ぺったんデータの上書きに注意してください。日付印データをインストールしないでください。
日付印ぺったん押印ツール	押印ツール pettanin.exe がインストールされます。
日付印ぺったん管理ツール	日付印ぺったん管理ツール ptmgr.exe がインストールされます。
チェック ログ	ログファイルの不正改ざんをチェックするツール checklog.exe がインストールされます。

手順3) インストール先設定ダイアログが開きます。

通常は時に変更する必要はありません。

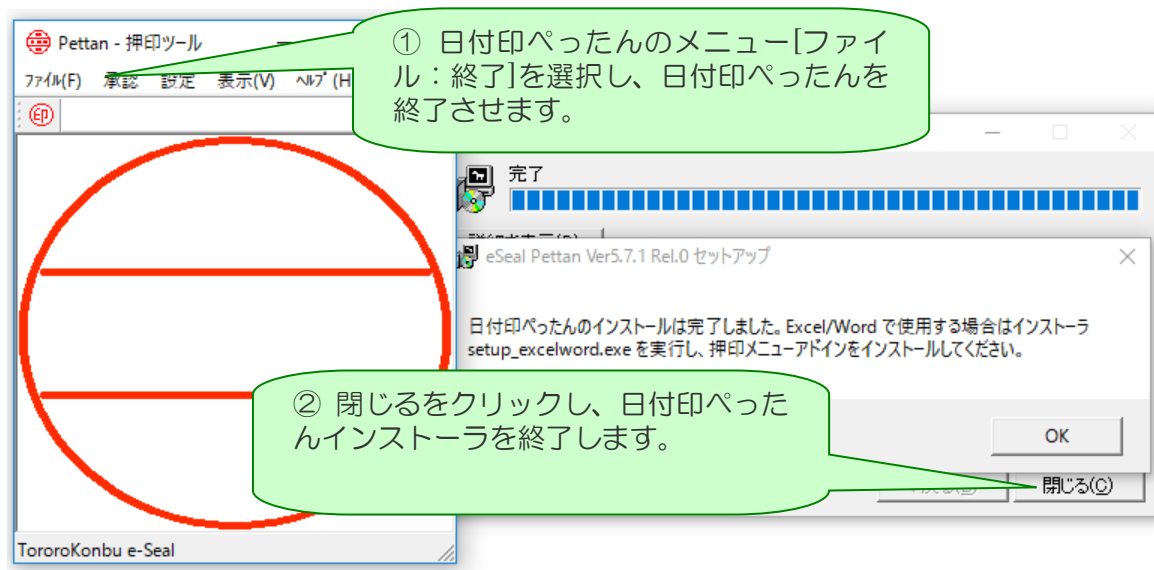


手順4) インストールが始まると日付印ぺったん 押印ツールが起動します。



参考) 日付印ぺったんが初めて起動された場合、日付印ぺったんオブジェクト ID などの必要な情報がレジストリに書き込まれます。管理権限がないとこの書き込みが失敗しますのでインストールは管理権限を持ったユーザで実行する必要があります。

手順4) メニュー「ファイル」->「終了」を選び、日付印ぺったんを終了させます。

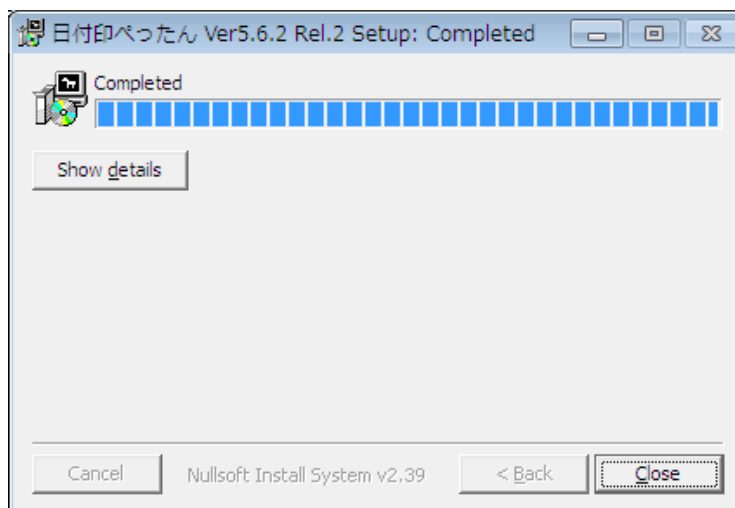


日付印ぺったんのメニュー[ファイル: 終了]を選択し、日付印ぺったんを終了させます。
日付印ぺったんインストーラのボタン[閉じる]を選択し、インストーラを終了します。

Completed が表示されればインストールは終了です。

ボタン[Close]をクリックし、インストーラを終了します。

(右図)



インストールが終了すると、スタートメニューに日付印べったんが登録されています。

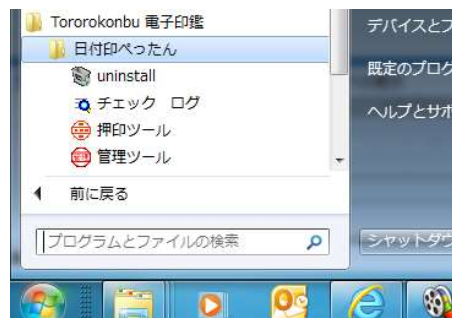
Windows10 の場合



Windows8.1/8 の場合



Windows7 の場合



次に、Excel/Word 押印メニューアドインのインストールに進みます。

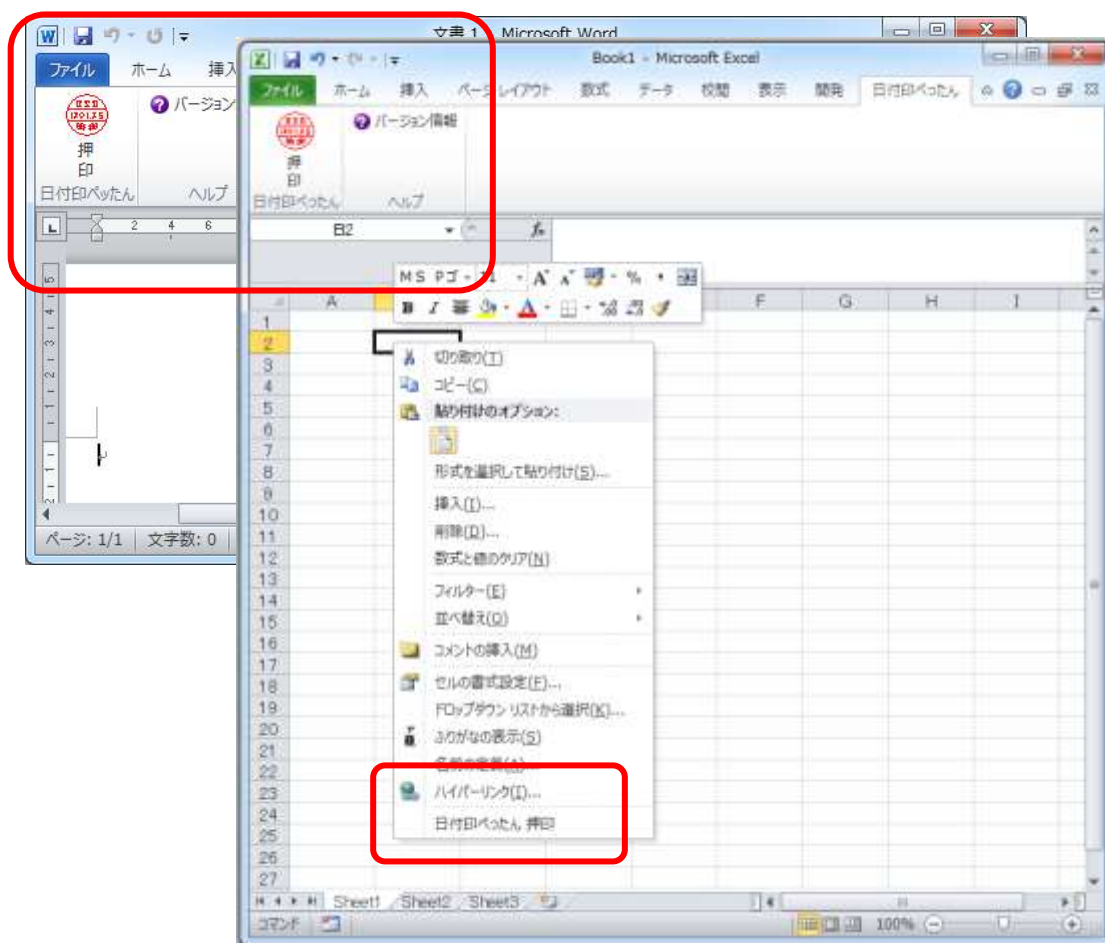
参考) インストールが終了すると、インデックスファイルパス、言語が ドキュメントフォルダ下の hanko.ini に書き込まれます。ドキュメントフォルダの場所は次の通りです。

Windows10/8/8.1	C:\Users\¥ユーザー名¥Documents¥hanko.ini
Windows7	C:\Users\¥ユーザー名¥Documents¥hanko.ini

以上でインストールは完了です。

Excel/Word で使用する場合は 「4. Excel/Word 押印メニューアドインのインストール」 へ進んでください。

4. Excel/Word 押印メニューアドインのインストール



日付印ぺったん用 Excel/Word 押印メニューアドインのインストールについて説明いたします。

4-1. Excel/Word 押印メニューアドインインストーラの実行

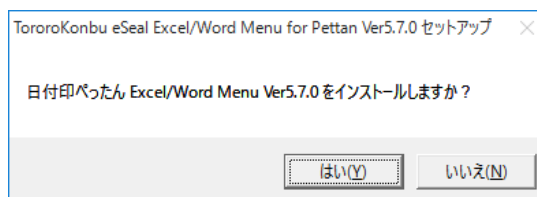
手順0) 日付印ぺったんを利用するユーザで Windows にログインします。管理権限 (Administrator) は必要ありません。



Excel/Word 押印メニューアドインのインストールは日付印ぺったんを使用するユーザ毎にインストールします。

手順1) setup_excelword.exe をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして起動します。

手順2) インストーラを起動すると確認のメッセージが表示されますのでボタン「はい」をクリックします。(右図)



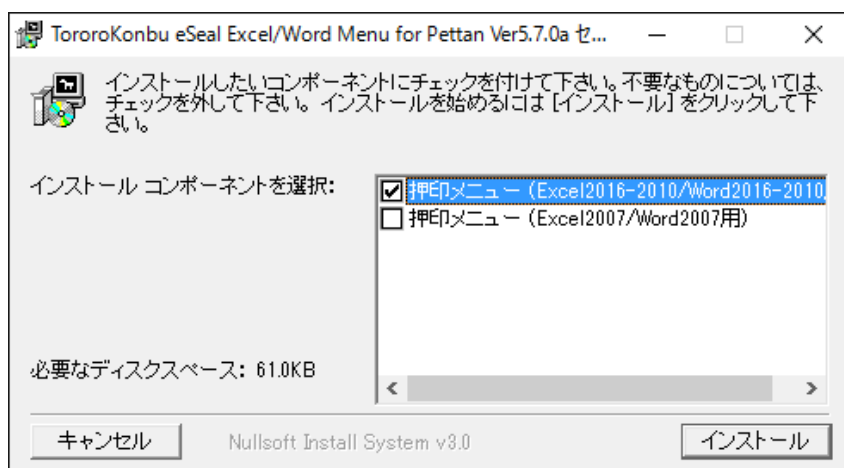
手順3) インストールするモジュールの選択ダイアログが表示されます。

インストールするモジュールを選択します。

Excel/Word のバージョンにあった押印メニューを選択します。

ボタン[Next >]をクリックします。
(右図)

注)バージョンアップの際は日付印ペったんデータの上書きに注意してください。



押印メニュー (Excel2016-2010/ Word2016-2010 用)	Excel2016/2013/2010 および Word2016/2013/2010 用の押印メニューアドインがインストール。
押印メニュー (Excel2007/Word2007 用)	Excel2007 および Word2007 用の押印メニューアドインがインストール。

押印メニューは使用している Office のバージョンに合わせて1つだけ選択してください。

また、インストールされる押印メニューは日本語版です。英語環境で用いる場合は押印メニューはインストールしないでください。Word および Excel 用の押印メニューを下記サイトからダウンロードして英語版をインストールしてください。

MS-Word 押印メニュー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/word/index.html

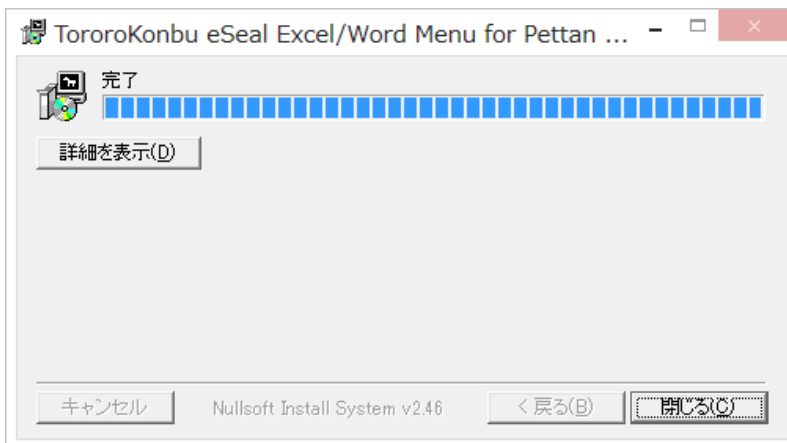
MS-Excel 押印メニュー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/excel/index.html

注)1 台の PC を複数ユーザで用いる場合は、管理権限のあるユーザで日付印ペったんをインストールしてください。Excel/Word Menubar のみ、それぞれのユーザでインストールしてください。

インストールが始まります。

(右図)



Windows のスタートメニューにはアンインストーラだけが登録されます。

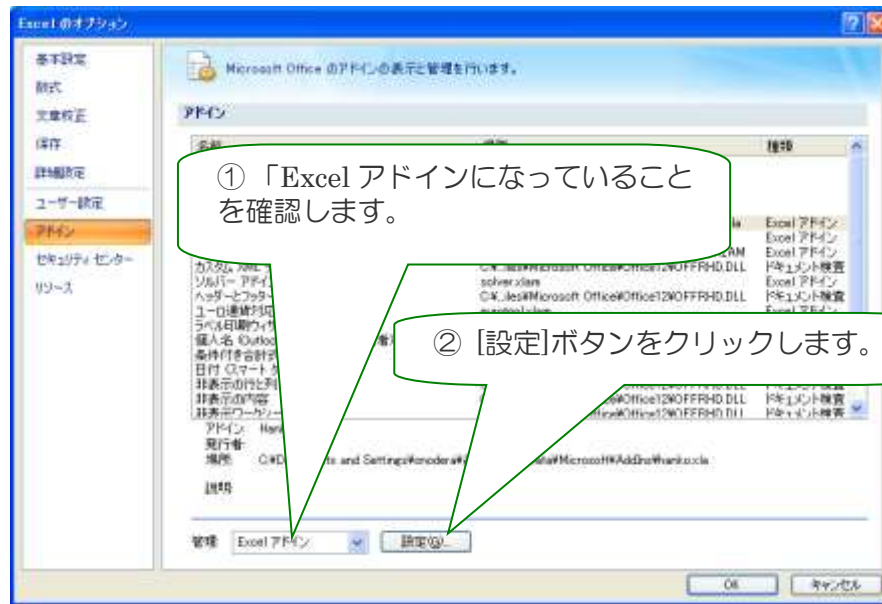
(右図は Windows8 の場合)



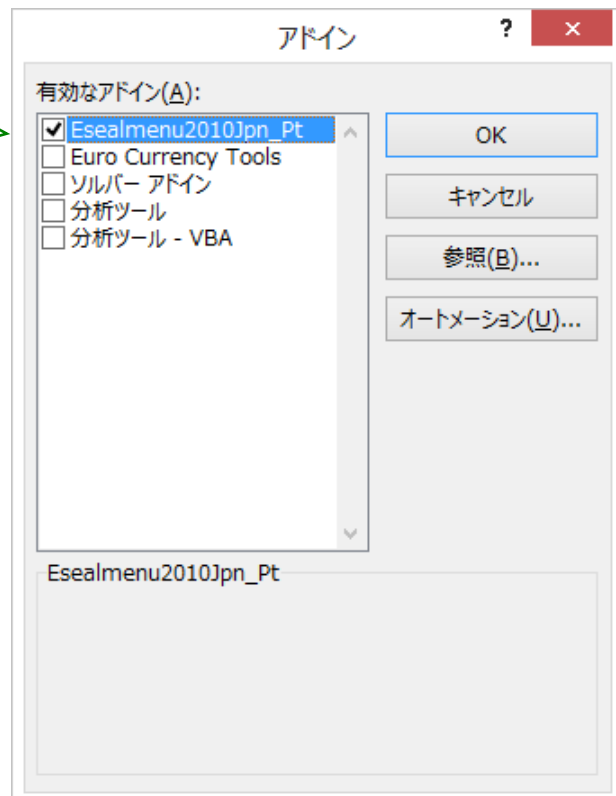
Excel アドインマクロファイル および Word テンプレートアドインファイル が次のフォルダーに配置されます。

ファイル名	インストール先
Excel アドインマクロ eSealMenu_pt.xla または eSealMenu142jpn_pt.xlam	C:\ユーザー\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\AddIns
Word マクロ eSealMenu2007jpn_pt.dotm または eSealMenu163jpn_pt.dotm	C:\ユーザー\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\Word\STARTUP

注意) 上記フォルダーは隠しフォルダーですのでエクスプローラ上で表示させる場合は「隠しフォルダーを表示する」の設定をしてください。



ESealmenu**_pt
にチェックを付けると押印メニューが表示されます。



アドインマクロダイアログを開き、Esealmenu**_pt にチェックを入れてください。
アドインマクロダイアログの表示方法について詳しくは「Excel での使用ガイド：アドインマクロの組み込み」を参照ください。

4-3. Word メニューバーテンプレートの組み込み

Word については特に設定は必要ありません。

Exce/Word/PowerPoint 用押印メニューバーについて詳しくは下記ホームページからドキュメントをダウンロードしてご利用ください。

MS-Word 押印メニュー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/word/index.html

MS-Excel 押印メニュー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/excel/index.html

MS-PowerPoint 押印メニュー

http://www.tororokonbu.jp/office_menubar/powerpoint/index.html

5. インストールされるファイルとフォルダー

インストーラによりインストールされるファイルを下表に示します。

インストールフォルダー（デフォルト：C:\Program Files\TororoKonbu\pettan）

ファイル名	説明
pettanin.exe	日付印ぺったんの実行モジュール
ptmgr.exe	日付印ぺったん管理ツール
checklog.exe	ログの不正改ざんをチェックするツール

C:\TororoKonbu

フォルダ名	説明
ptdata	サンプルインデックスファイルが入っています。 インストール中、モジュール選択ダイアログで「サンプルデータ」 をチェックするとインストールされます。

フォルダー（pt_data）

ファイル名	説明
index.dat	インデックスファイル（チュートリアル用サンプル）
Index_kara.dat	空のインデックスファイル。
*.ptn	ぺったんファイルサンプル
tkprf_ptn_***.xml	プロファイル（パラメータが入っています。）

スタートメニュー

C:\ProgramData\Microsoft\Windows\Start Menu\Programs\Tororokonbu e-Seal\pettan

6. データパス(インデックスファイルパス) の設定

体験使用する場合はこの設定は不要です。

日付印ぺったんの印影データはインデックスファイルで管理しています。印影データをサーバで管理したい場合など、インデックスファイルパスの変更を行う必要が生じる場合があります。

インデックスファイルパスの確認/変更は日付印ぺったんでも日付印ぺったん管理ツールでも、どちらでも行えます。設定変更方法について説明いたします。

6-1. 押印ツールによる設定方法

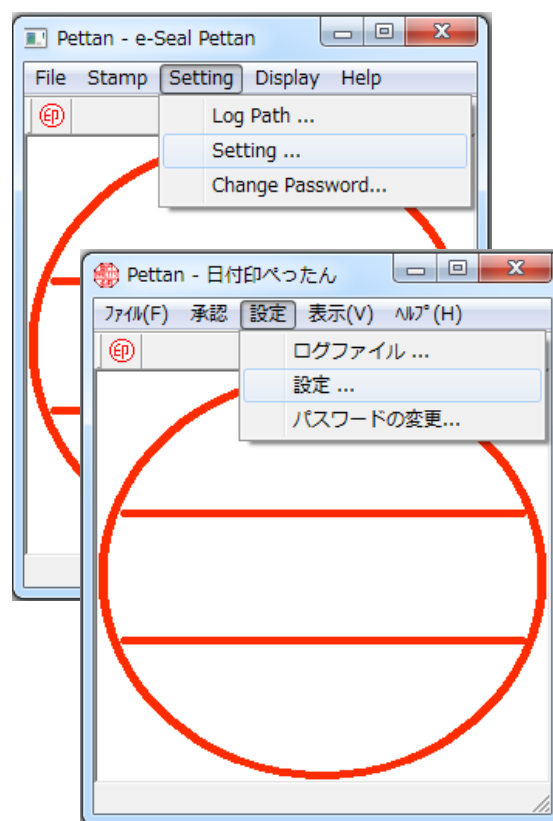
スタートメニューから「日付印ぺったん 押印ツール」(英語環境の場合は「Pettan」)を選択し、押印ツールを起動します。

【日本語環境】

日付印ぺったんのメニュー [設定：設定...] を選択します。

【英語環境】

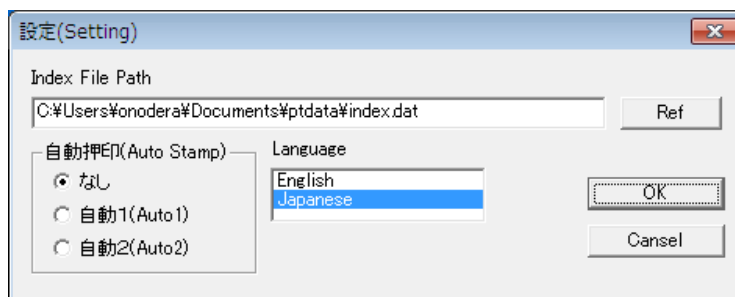
日付印ぺったんのメニュー [Setting：Setting...] を選択します。



ファイル設定ダイアログが開きます。

ボタン[参照] を用いてインデックスファイルパスの設定変更を行います。

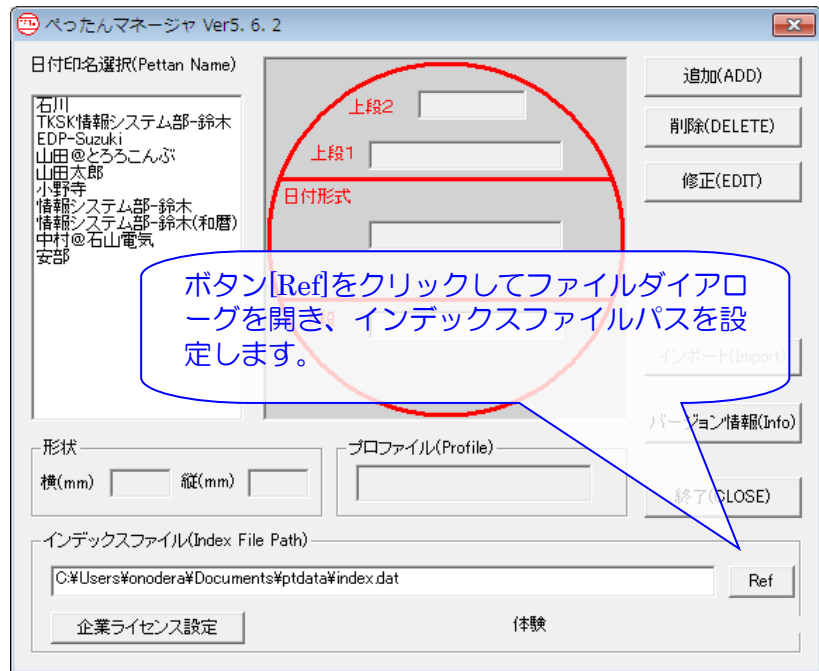
OKボタンをクリックし、日付印ぺったん 押印ツール (pettanin.exe) を終了します。



6-2. 管理ツールによる設定方法

スタートメニューから「管理ツール」(英語環境の場合は「Pettan Manager」)を選択し、日付印ぺったん 管理ツールを起動します。

管理ツールのメインダイアログ上のボタン「Ref」を用いてインデックスファイルパスを設定します。



7 サンプルの日付印データ

日付印ぺったん に添付されているサンプルのインデックスファイル ptdata¥index.dat に初期登録されている日付印は次のとおりです。

日付印名	押印パスワード	上段の上	上段の下	下段	プロファイル
情報システム部-鈴木	TEST		情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_default.xml
情報システム部-鈴木(和暦)	TEST		情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_default.xml
安部	TEST		安	部	Tkprf_ptn_default.xml
EDP-Suzuki	TEST		EDP	Suzuki	Tkprf_ptn_default.xml
TKSK 情報システム部-鈴木	TEST	TKSK	情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_test.xml

8. アンインストール

アンインストールはアンインストーラで行います。



ExcelWord 押印メニューアドインのアンインストーラと日付印ぺったんのアンインストーラはそれぞれ別に用意されています。

アンインストールは

- ① Excel 押印メニューアドインの組み込み解除
 - ② ExcelWord 押印メニューアドインのアンインストーラの実行
 - ③ 日付印ぺったんのアンインストーラの実行
- の順序で行います。

参考) 日付印ぺったんのアンインストールを先に行ってもかまいませんが、「ExcelWord 押印メニューアドインのアンインストーラの実行」の前に必ず「Excel 押印メニューアドインの組み込み解除」を行います。



「ExcelWord 押印メニューアドインのアンインストーラの実行」の前に、必ず「Excel 押印メニューアドインの組み込み解除」を行います。

参考) WORD 用のマクロについては特に事前に行うことはありません。

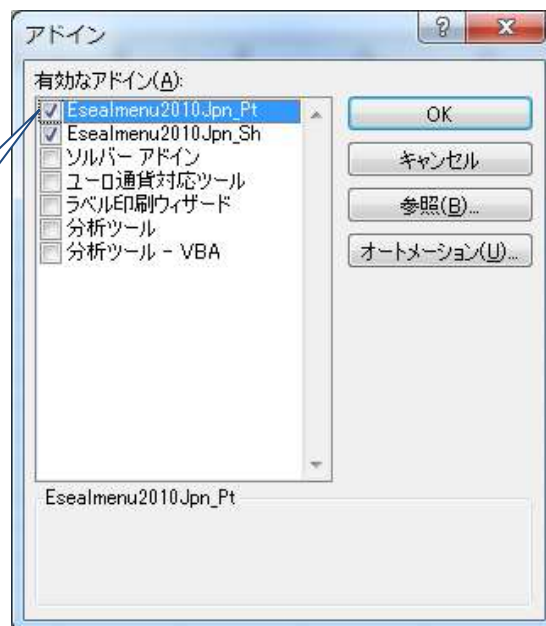
手順 1) Excel 押印メニューアドインの組み込み解除

Excel を起動し、アドインダイアログを表示します。

アドイン E-Sealmenu_pt のチェックをはずし、ボタン[OK]をクリックします。

「はんこメニューを削除しました。」と表示されます。

チェックを外します。



手順 2) ExcelWord 押印メニューアドインのアンインストーラの実行

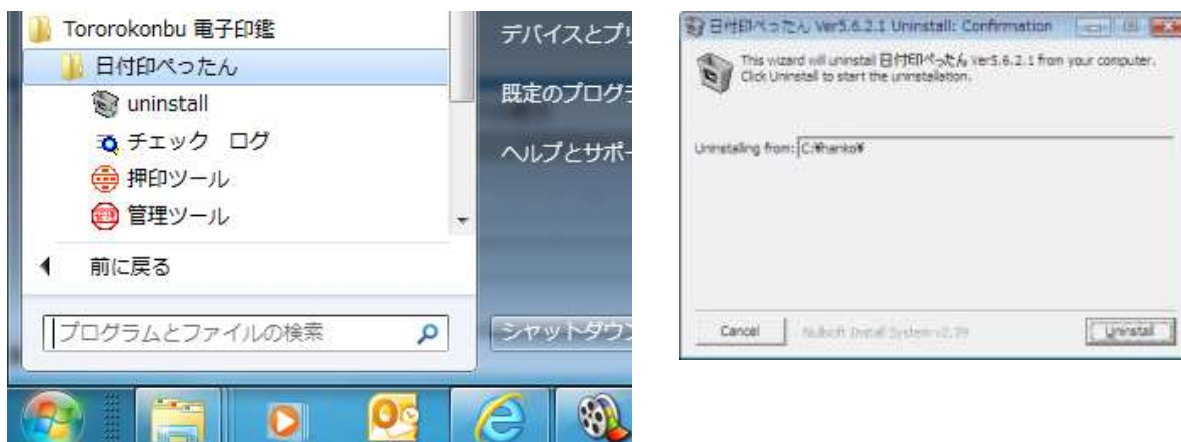
スタートメニューから Tororokonbu 電子印鑑 : uninstall_ExcelWordMenu を選択します。

右図は Windows8 の例です。



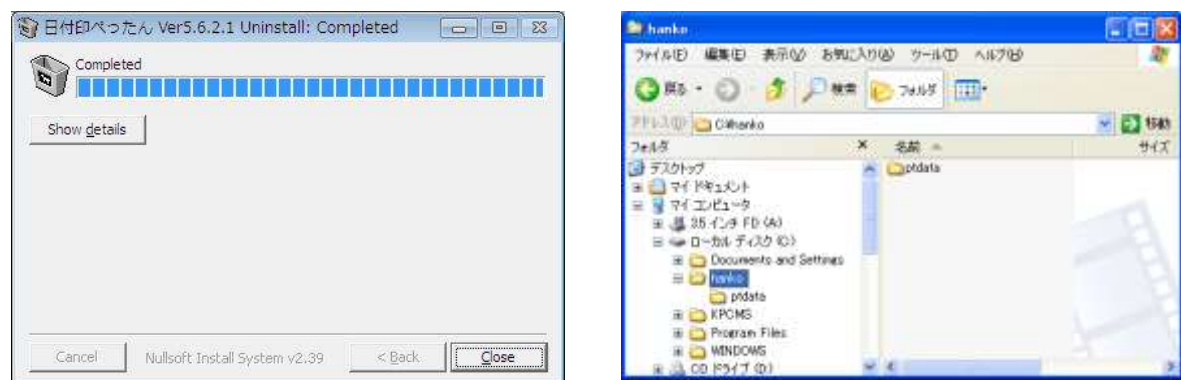
手順3) 日付印ぺったんのアンインストールの実行

アンインストールはスタートメニュー[Tororokonbu 電子印鑑: 日付印ぺったん:uninstall] を選択すると実行されます。



スタートメニューから[Tororokonbu 電子印鑑: 日付印ぺったん:uninstall] を選択するとアンインストーラが起動します。

アンインストーラが起動します。ボタン[uninstall]をクリックするとアンインストールが実行されます。



ボタン[Close]をクリックして終了します。

インストールディレクトリとぺったんデータフォルダーptdata は削除されません。

注) 日付印ぺったんのインストーラがインストールしたファイルおよびレジストりに登録した情報が削除されます。ただし、データフォルダ ptdata は削除されません。ユーザが登録した印影データが誤って削除されないようにするためです。

データフォルダ ptdata の削除はエクスプローラ上で手動で行ってください。

注) スタートメニューにメニュー[Tororokonbu 電子印鑑]が残ります。日付印ぺったんがインストールされている場合があるので残してあります。不要であれば、マウス右ボタンクリックで表示されるポップアップメニューから[削除]を選択して、削除してください。

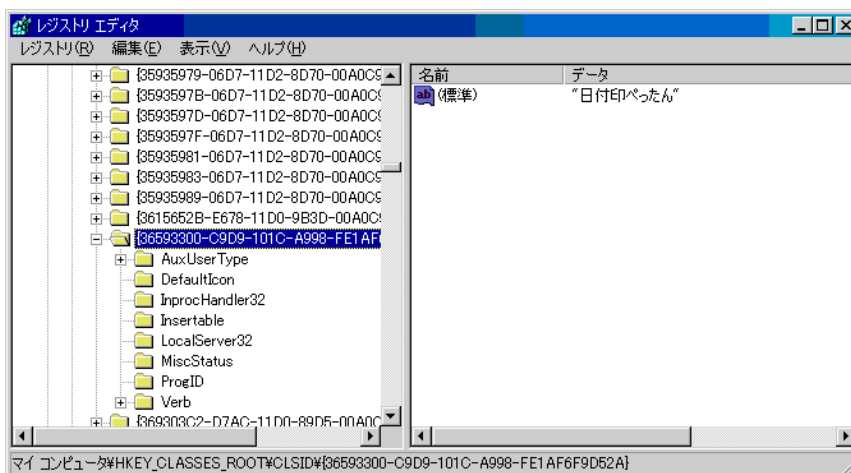
参考) Excel のアドインマクロ eSeal** のチェックをはずさずにアンインストーラを実行すると、Excel 起動時に下図のエラーが表示されます。ボタン「はい」をクリックして削除してください。

詳しくは「Appendix B. アンインストール後の Excel 押印メニューアドインの無効化」を参照してください。

Appendix A. レジストリに登録される日付印ぺったんオブジェクト

日付印ぺったんをインストールするとレジストリに次の2つが登録されます。
アンインストールの実行によって自動的に削除されます。

- ① HKEY_CLASS_ROOT¥CLSID¥{36593300-C9D9-101C-A998-FE1AF6F9D52A}
注) 64bit 版の場合は
HKEY_CLASSES_ROOT¥Wow6432Node¥CLSID¥{36593300-C9D9-101C-A998-FE1AF6F9D52A}
- ② HKEY_CLASS_ROOT¥ Petta. Document



B-1. レジストリエディタ

レジストリの内容を確認するにはレジストリエディタ(regedit.exe)をします。



図 C-1 レジストリエディタを起動する



図 C-2 「日付印ぺったん」を検索する

手順0) 管理権限のあるユーザで Windows にログインします。

手順1) レジストリエディタ(regedit.exe)を起動します。(図 C-1)

スタートボタン → 「ファイル名を指定して実行」を選択し、regedit と入力し、OK ボタンをクリックします。レジストリエディタが起動されます。

Appendix B. アンインストール後の Excel 押印メニューアドインの無効化

Excel に日付印ぺったん押印メニューが組み込まれている場合は、日付印ぺったんのアンインストールを行う前に押印メニューアドインの無効化を行ってください。

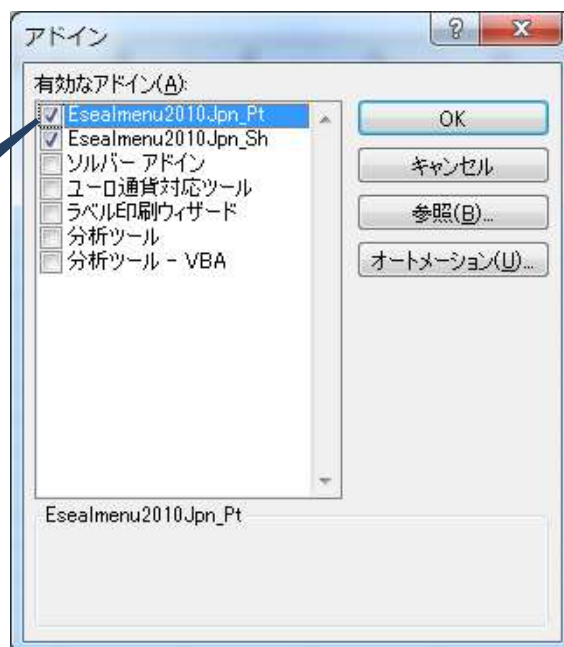
無効化せずに日付印ぺったんのアンインストールを行うとエラー「'C:\Users\ユーザー名\AppData\Roaming\Microsoft\AddIns\ESealMenu???.jpn_pt.xlam'が見つかりません。」が表示されます。



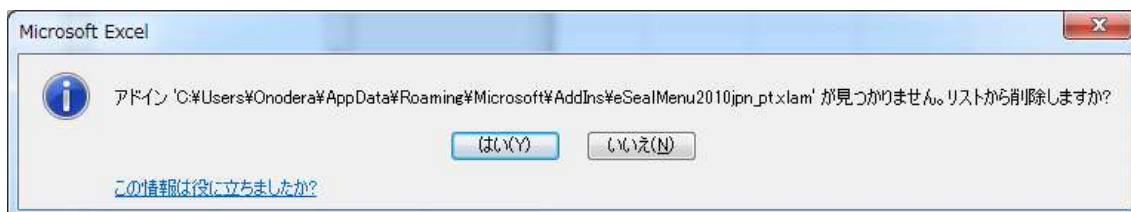
■このエラーが起きてしまった場合の対処方法

Excel のアドインダイアログを開き、有効なアドインリスト上の押印メニューアドインのチェックを外してください。

チェックを外します。



リストから削除するか確認メッセージが表示されますので「はい」を選択します。



おわり